三宅島における地磁気全磁力変化*

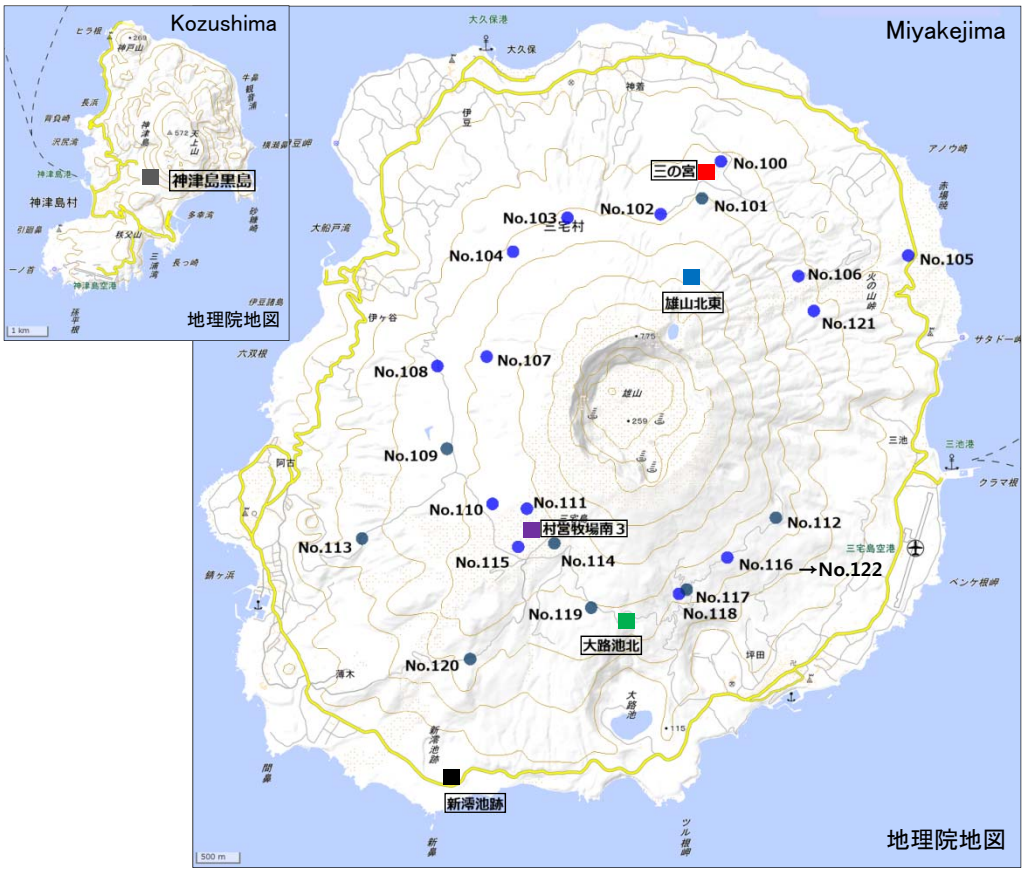
Variation of Geomagnetic Total Intensity at Miyakejima Volcano

気象庁地磁気観測所
Kakioka Magnetic Observatory, JMA
気象庁地震火山部火山課
Volcanology Division, JMA

三宅島における 2018 年 5 月 14 日までの地磁気全磁力変化について報告する。

第 1 図に三宅島・神津島における全磁力連続観測点の位置を示す。■は連続観測点を、●は繰り返し観測点を示す。第 2 図に神津島黒島で観測された全磁力値を基準とした三宅島の各連続観測点の全磁力日平均値差を示す。第 3 図に No.100 観測点を基準とした全磁力繰り返し観測の結果を示す。

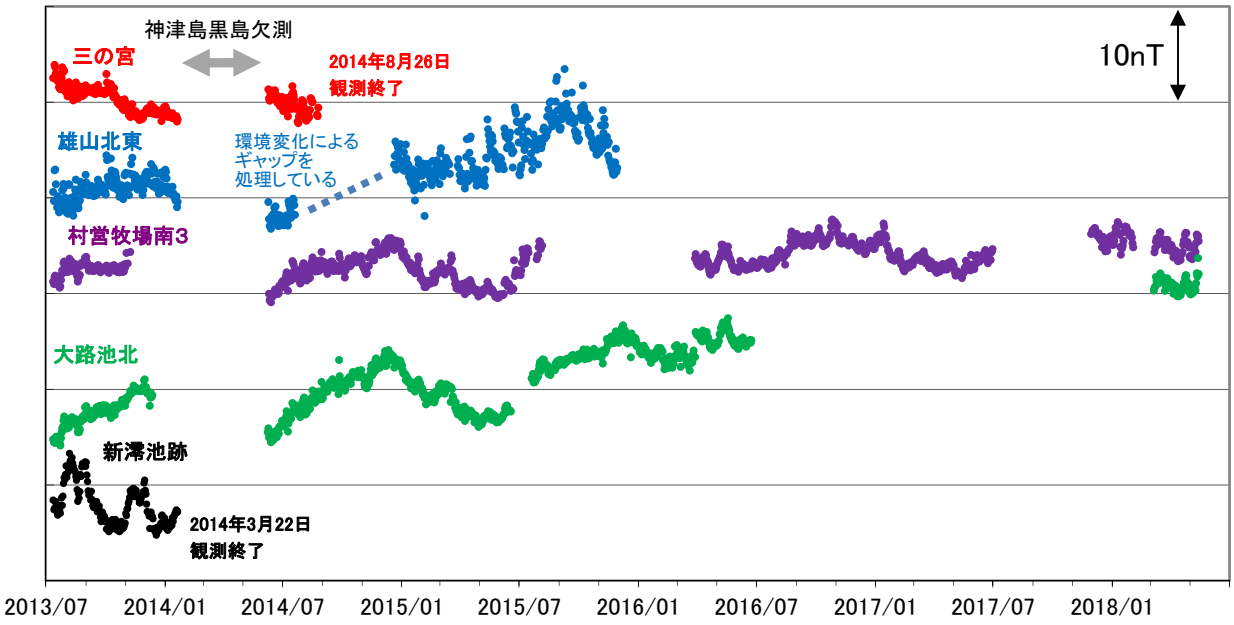
三宅島の地磁気全磁力変化には、年周変化や黒潮による海洋ダイナモ効果の影響が見られるが、火山活動によると見られる有意な変化は認められていない。



第 1 図　全磁力連続観測点（■）および繰り返し観測点（●）の配置図
この地図の作成には、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）を使用した。（承認番号：平29情使、第798号）

Fig. 1. Location map of continuous (■) and repeated (●) observation stations for geomagnetic total intensity.

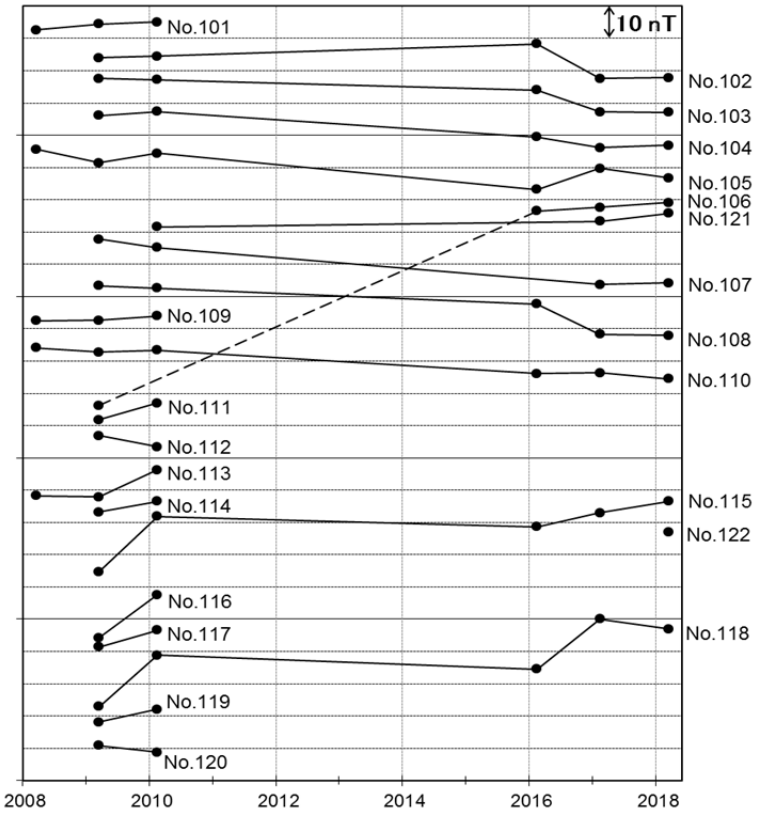
＊　2018 年 7 月 18 日受付



第２図　全磁力連続観測による全磁力日平均値差の変化（2013 年 7 月～2018 年 5 月 14 日）
基準点：神津島黒島

Fig. 2. Daily mean values of the geomagnetic total intensity at the continuous observation stations from July 2013 to 14 May 2018, with reference to Kozushima-Kuroshima.

三宅島



第３図　全磁力繰り返し観測による全磁力値の変化（2008 年 2 月～2018 年 3 月）　基準点：No. 100

※ No. 106 の破線は環境変化によりギャップしたことを示している。

※ No. 116 観測杭亡失により、ほぼ同一地点に観測杭を新設し No. 122 とした。

Fig. 3. Temporal variation of the geomagnetic total intensity at each observation site from February 2008 to March 2018 with reference to the No.100.

※ The broken line denotes the gap of the changes in the surrounding environment.

※ Due to the loss of observation pile, No.116 was newly established at almost the same location named as No.122.

三宅島